
ドラゴンボールST

ターバン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ドラゴンボールST

【Nコード】

N3481Z

【作者名】

ターバン

【あらすじ】

魔人ブウを倒す事が出来た孫悟空達に、魔界の恐るべき侵略が忍び寄るのであった……。

其之一 「鬼神チヨコツト登場だ！」（前書き）

ちよつと投稿して見た。凄く手抜きなので本気はこつじやないんだあ。みんな読んでくれよなっ！

其之一 「鬼神チヨコツト登場だ！」

薄っすらと惑星が浮かぶ、幻想的な風景。草原に丘が突き出ているだけの地上。

ここは界王神星であった。

金髪に輝く孫悟空が爽やかな笑みで掌を向けていた。

告げられた相手はピンクに染まった人間。いや魔人か。邪神に満ちた目をしていたのであった。

彼は魔人ブウ。純粹悪で良心の欠片もない魔人であった。

押し潰してくる巨大な光の玉を相手に、ブウは一心の思いで両手で押している。

だが、押し切られようとしていた。

SSJ1孫悟空「またな！」

まるで友達に向けるかのような別れのポーズを見せた。魔人ブウに向かってである。

SSJ1孫悟空「だあっ!!！」

一心の思いで掌に力を込めて押した。巨大な光の玉は魔人ブウを飲み込んだ。

純粹悪魔人ブウ「ギ……ギガガガッ……!!　ギ……ギハッ!!！」

さしもの再生力の高い魔人ブウですら、跡形もなく消し飛んだのであった。

孫悟空「ふうっ、終わったんだあ」

ベジータ「ほあく流石はカカロットだな。だがオレも負けないぞ！」

こうして世界に平和が戻ったのであった。

……だが、その平和もつかの間であった。

悟空「（想う）畑仕事は面倒なんだあ。早く飯来ないのかなあ」

孫悟空は山奥ののどかなところで一軒を構え、妻子と一緒に暮らしていたのだ。

畑仕事をこなす毎日で孫悟空はくたびれていたのであった。

チチ「悟空さ。昼飯できたぞ」

チチは一心の思いで手を振った。孫悟空はその声に振り向き、明るい笑顔を見せた。

孫悟空「へっへっへ、全て食いつくすんだあ」

そう言いながら、一心の思いで家の中へ入った。ガツガツと言う音が聞こえ始めた。

それと同時期。どこか寂しい荒野。大きな丘のふもとにあった大きな扉が爆発した。

兵士「へっへっへ！」

兵士達が一杯いる。どうやら丘の扉を不審に思っ
て爆弾を仕掛けていたのだ。

案の定、爆発して扉は吹き飛んだのであった。

指揮官ナウ「いいか！我が軍は異世界への入り口を確保した。これで領有権はこの国のものとなる」

リーダーらしき人が戦車に乗っていた。指示を下していた。兵士たちは「おー」と叫んだ。

すると扉の先の穴は暗黒を湛えていた。不気味な雰囲気がする。兵士たちは生唾を飲み込む。

指揮官ナウ「そこ入れ。お前だ」

無然と一人の兵士に命令した。命令された兵士はすつとぼけて周りを見渡した。

恐れながら穴へ入っていった。

兵士「ぎゃあああああああ

！！！！」

あまりの恐怖で絶叫を上げたようだった。兵士達に緊張が走った

のであった。

「???」「やいやい、てめーらー!! 脅かすんじゃねーや!!」

なんと穴の中から角を生やした少年が現れたのであった。怒りに満ちていて拳を鳴らしていた。

「???」「こっそり地上へ出ようかなーと思ったら爆発すんだからビツクリしたぜ。てめーら覚悟できてんだろーなあー」

「???」「覚えておけ! 俺様は”鬼神チヨコット”だ!!!」

驚きに呆然としている兵士達に、少年はそう言った。

オーラを纏っていて、立派な角が頭上から生えていた。普段は普通の二本の角なのだが、変身すると二本の角は引っ込んで代わりに大きく立派な、装飾のある角が生えるのだ。

その力は超サイヤ人1の50倍と変わらないぞ。

兵士達「う、うわわ~~~~~!!! 本物の鬼だ~~~~~
」!!!!!!!」

蜘蛛の子を散らすように、一心の思いで兵士達は逃げていった。そして取り残されたチヨコットは呆然としている。

鬼神チヨコット「あ、あんのヤロー! ここからが楽しみだったので腰抜けめ」

自分の力を振るえなかったのか、悔しそうに齒軋りしたのであ

た……。

なんと、妙な穴から出てきた鬼の少年は大きな事件を引き起こすきっかけとなりえたのであった。

恐るべき魔界の住人が降臨した。しかも超サイヤ人に匹敵する力を持っていた。

保たれていた平和は少しずつ崩れていく。

さあ孫悟空達はどう立ち向かう？

其之一 「鬼神チヨコツト登場だ！」（後書き）

W 気にしないでください W 試しに載せたただけなので、すぐ消すかも

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3481z/>

ドラゴンボールST

2011年12月11日22時58分発行